

自己資本比率（単体）



自己資本の額は、内部留保の増加等により、前期末比+62億円の増加となりました。

一方、収益確保のため、社債を中心とした有価証券等の積み増しを行ったことから、リスク・アセットの額は前期末比+1,098億円の増加となりました。

この結果、自己資本比率は17.14%と、前期末比で△0.43ptの低下となりました。

(単位:億円)

項目	令和4年9月末 (a)	令和5年3月末 (b)	令和5年9月末 (c)	前年同期比増減 (c-a)	前期末比増減 (c-b)
コア資本に係る基礎項目の額 (A)	5,191	5,163	5,225	34	62
うち適格旧資本調達手段の額	—	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (B)	1	1	1	△0	△0
自己資本の額 (A-B)(C)	5,189	5,161	5,224	34	62
リスク・アセット等の額の合計額 (D)	29,529	29,366	30,465	935	1,098
信用リスク・アセットの額の合計額	29,207	29,070	30,169	961	1,098
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	321	295	295	△25	—
自己資本比率 (C/D)	17.57%	17.57%	17.14%	△0.43pt	△0.43pt

